

平成12年11月7日
日本原燃株式会社

ウラン濃縮技術開発センターの概要

1. 設立目的

ウラン濃縮技術開発に必要な専門技術者を集結して開発体制の一元化をはかり、本年 11 月末に完成予定の研究開発棟を活用して、新型遠心機の開発を強力に推進する。

2. 組織と要員

- ・センター長、センター長代理のもとに、以下のグループ及び課を設け、研究・開発を行う。
 - 管理グループ、エンジニアリンググループ、構造設計グループ、分離流動グループ、材料開発グループ、試験課
- ・核燃料サイクル開発機構、原燃マシナリーおよび日本原燃から、濃縮に関する専門技術者を結集する。（開発要員は、約 60 名）

3. 研究開発棟の概要

- ・所在地：濃縮・埋設事業所／ウラン濃縮工場敷地内
- ・施設規模：
 - ① 主 棟 約 69m×約 39m
 - ② 動力棟 約 17m×約 7m
- ・主要設備：
 - ① 試験設備
 - カスケード試験設備、連続運転試験設備、単機試験設備、材料試験設備
 - ② 付帯設備
 - UF₆取扱設備、所内電気設備、換気空調設備、放射線管理設備、管理廃水処理設備、貯蔵設備、分析設備、その他設備